

令和4年9月新見市議会定例会  
日程第4（市長の行政報告について）

市 長 行 政 報 告

本日、9月市議会定例会を招集いたしましたところ、皆様方にはご多用のところをご出席賜りまして、誠にありがとうございます。

それでは、前回の市議会定例会以降についての報告をさせていただきます。

はじめに、新型コロナウイルス感染症についてであります。

新型コロナウイルス感染症は、オミクロン株「BA.5系統」への置き換えが進み、岡山県でも8月5日に「BA.5対策強化宣言」が発出されております。本市におきましても、感染者が連日確認され、7月以降、クラスターが10件発生するなど感染が拡大している状況です。

ワクチン接種につきましては、5月25日から60歳以上の人、または、18歳以上60歳未満で基礎疾患を有する人などへの4回目接種を行っており、7月22日からは、新たに医療関係者と高齢者施設等の従事者へ対象を拡大しております。

引き続き、ワクチン接種の推進や、不織布マスクの適切な着用、換気、手洗いなど、基本的な感染防止対策の周知徹底を図るとともに、地域経済の活性化にも取り組んでまいります。

次に、燃料などの価格高騰対策についてであります。

この度の燃料価格の高騰は、特に、市内の様々な経済活動を行う上で大変重要な社会インフラである運送事業及び交通事業に影響を及ぼしております。これらの事業を維持するため、本年7月から支援金交付事業を実施しております。

続きまして、第3次新見市総合計画における施策分野ごとの主な事項について、報告をさせていただきます。

まず、「産業・経済」についてであります。

農畜産業につきましては、本年10月に開催される「第12回全国和牛能力共進会鹿児島大会」に、県の代表として、本市から種牛<sup>しゅぎゅう</sup>の部に5頭、高校及び農業大学の部に新見高校から1頭の合計6頭が出場することが決定しました。上位入賞を

目指してまいります。

観光につきましては、本年7月から9月まで岡山デスティネーションキャンペーンが実施されており、この期間に、JR西日本と協力し、本市観光地への周遊企画などを実施しております。

さらに、岡山デスティネーションキャンペーン連動企画として、7月16日から新見美術館において、昭和46年に昭和天皇・皇后両陛下がご乗車された、お召し列車の鳳凰エンブレムの特別公開が行われております。

また、「トワイライトエクスプレス<sup>みづかぜ</sup>瑞風」や、「ハローキティはるか」が、初めて新見駅まで運行され、多くの鉄道ファンが本市を訪れております。

この機会に、千屋牛などの「A級食材」や観光地をPRするなど、本市の魅力を発信し、リピート客の獲得に向けて取り組んでまいります。

次に、「健康・福祉」についてであります。

8月20日に戦没者追悼式をまなび広場にいみで開催いたしました。本年度も新型コロナウイルス感染症の拡大防止策を講じた上で式典を実施いたしました。

戦争の悲惨さと平和の尊さを後世に伝えてまいりたいと考えております。

次に、「教育・文化・スポーツ」についてであります。

市内小学校におけるフッ化物洗口事業につきましては、モデル校3校において2学期から実施することとして保護者・教職員を対象とした説明会を行っております。他の14校につきましては、年内にモデル校による実践報告会及び各校での説明会を行った後、3学期から本格的に実施する予定としております。

次に、「安全・生活基盤」についてであります。

防災につきましては、新たに作成いたしました「新見市防災マップ」の活用法や避難時にとるべき行動を説明した防災啓発番組を制作して放映いたしました。

また、6月8日に、市内31の自主防災組織で構成する新見市自主防災組織連絡協議会を開催し、各自主防災組織の代表等へメール配信による連絡網に登録していただき、災害時における情報を迅速に共有することといたしました。

これからの台風シーズンに備え、引き続き、防災対策に万全を期してまいります。

次に、「都市基盤・交通」についてであります。

私は、現在、備北新線、主要地方道新見勝山線、主要地方道新見日南線及び一般県道神戸上新見線の各整備促進期成会の会長を務めております。

期成会として、生活関連道路の整備要望や道路の現状、地域の声を届けるため、7月下旬から8月上旬にかけて、石田議長とともに、岡山県、中国地方整備局、国土交通省、岡山県・鳥取県選出の衆参国会議員を訪問し、要望活動を行ってまいりました。また、その際に、防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策に必要な予算・財源確保についても要望いたしました。

都市公園の魅力向上と利用促進を目的に、昨年度から、本市と新見高校の生徒との協働で進めております「ファン パーク」事業につきましては、7月15日から9月30日までの期間、水舟小岸公園に移動式のバスケットゴールを設置し、高校生が定めたルールのもと、実証実験を行っております。この結果を検証し、常設に向けて協議を行ってまいります。

情報通信の分野につきましては、新見市DX推進方針に基づく各種施策を効果的に推進するため、民間で活躍するデジタル専門人材を「新見市DX推進アドバイザー」として7月から登用しております。

行政の考え方にとらわれない柔軟な発想でアドバイスをしていただき、市民の皆様の利便性向上につながる施策を着実に実施してまいります。

公共交通につきましては、7月25日に、県内すべての市町村と県、JR西日本岡山支社による「岡山県JR在来線利用促進検討協議会」が設立されました。

本市におきましては、新見市鉄道利用促進協議会による鉄道のグループ利用を促進する事業を7月から実施しております。このような鉄道にふれる機会を創出することにより、鉄道利用の機運を高めるとともに、利用者の増加につなげてまいりたいと考えております。

次に、「環境」についてであります。

環境の保全及び創造に関する基本的事項について調査・検討をするための諮問機関として「新見市環境保全審議会」を7月15日に設置し、学識経験者、市議会、市民、市民団体等から13名の委員を委嘱しました。本年度は「第3次新見市環境基本計画」の素案等の内容について、審議いただくこととしております。

また、本県で開催予定の「第74回全国植樹祭」につきまして、令和6年秋に開催される記念事業の会場が、本市の「大佐山大日高原」に決定いたしました。

た。

次に、「交流・コミュニティ」についてであります。

地域おこし協力隊につきましては、８月２２日に、現在活動中の隊員４名の日頃の活動内容について報告会を開催しました。市民の皆様が地域おこし協力隊について理解を深めていただく機会となったものと考えております。

本市の課題に対し、様々な角度から行政施策を提言していただく「地域審議会」につきましては、７月１３日に、第８期となる委員を委嘱させていただきました。第１回の審議会において、テーマが「移住・定住」に決定され、今後１年間の審議を重ねたうえで、提言をいただくこととしております。

「新見地区木材組合」の要望を受け、８月２５日に「おでかけ市長室」を実施し、本市の林業振興について意見交換を行いました。今回いただいたご意見を参考にして、本市の林業が持続可能な産業となるよう施策を推進してまいります。

以上、市政運営の状況につきまして主なものをご報告いたしましたが、引き続き市政の推進にご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。